

令和5年9月発行

環境学習推進センター情報誌 第53号

Contents

eco サポート

発行元 公益財団法人山口県ひとつづくり財団県民学習部

- P1 環境学習講座等レポート①
- P2 環境学習講座等レポート②
- P3 今後の講座・イベント等実施予定
やまぐちプラスチックごみ削減フォトコンテスト
2023作品募集中
- P4 2050ゼロカーボン・チャレンジ
～ぶちエコやまぐち県民運動～推進中
樺野川河口干潟の自然再生活動にご協力ください

持続可能な社会の実現に向けて

未来につなぐSDGs講座を 開催しました



令和5年6月29日(木)

脱炭素社会への取組と再生可能エネルギーの活用

山口大学大学院技術経営研究科教授の福代和宏氏を講師に招き、SDGsの目標の達成に欠かせない「脱炭素社会の実現」に向けた、世界と日本の動きや再エネ（再生可能エネルギー）の活用、EV（電気自動車）の普及などの取組について理解を深めていただくための講座を実施しました。

福代先生からは、『世界の温室効果ガス排出の現状や気象の変化等から、もはや気候変動による影響は避けられず、その対応には、緩和と適応の両面からの取組が重要である。また、エネルギー輸入国である日本は、「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」の三本の矢を駆使した取組が必要となる。』とご説明いただき、EVを太陽光発電と連携した動く蓄電池としての活用を解説されるなど、「大切なのは、私たちがやりやすいことから始めることである。」と教えていただきました。

午後からは、山口日産自動車(株)を訪問しました。太陽光発電、EV中古バッテリーを活用した蓄電池、V2H（EVの電力を住宅等に給電する設備）を揃えたショールームの見学では、ブレーカーを落として停電状態を作り出し、EVから電力を供給する一連の流れを体験しました。

受講者からは、「講義、見学とも最新の情報を丁寧にわかりやすく説明していただいた。」「できるところから実践したい。」などの感想が寄せられ、大変有意義な講座となりました。



令和5年7月22日(土)

ごみから見直す私たちの暮らしと経済

公立鳥取環境大学経営学部経営学科教授の石川真澄氏を講師に招き、SDGsの目標に掲げられる「つくる責任」「つかう責任」を視点とした、持続可能な生産消費形態を確保する取組について学ぶ講座を実施しました。

石川先生は、『「つくる責任」では、生産者である企業等は、資源の利用や環境への悪影響の少ない製品・サービスの提供について、製造段階から回収、再生やリサイクルまでのライフサイクル全体（ゆりかごからゆりかごまで）をデザインすることに取り組まれている。』

また、『「つかう責任」では、私たち消費者は、暮らしの中でSDGsを意識した製品の選択に関わることができ、コロナ禍で生じた、通販やケータリングの拡大などによる物流の環境負荷や包装材の増加など、暮らしと環境との関わりなどについて考えて実践することが大切である。』と、具体的な例を示しながら、わかりやすく解説をされました。

受講者のアンケートには、「3Rの中でも特にリデュースに取り組みたい。」「ライフサイクル全体で見えない環境負荷があることを意識して賢い消費者になりたい。」などの前向きな感想が多くあり、この講座がSDGsを意識した暮らしのきっかけになればと期待しています。



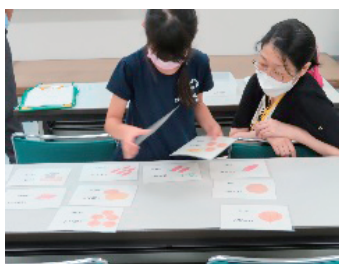
親子体験学習講座を実施しました

ゲームや体験型の学習でエシカル消費や環境問題を学ぼう！

令和5年7月23日(日) 山口県セミナーパーク

山口大学教育学部附属山口小学校教諭の皆様を講師に招き、山口大学の学生の協力をいただき、小学校4～6年生と保護者を対象に、エシカル消費をテーマとした体験学習講座を開催しました。

まず、全体でエシカル消費やエシカル商品の選び方などを学んだ後に、「エシカル買い物ゲーム」「エシカルクッキング」「海洋プラスチックごみ」の3つのブースを回り、それぞれ親子が話し合いながらゲームや体験を交えた学習を進めました。



講座後に、子ども達からは「エシカル消費のことを考えた買い物の大切さを知った。」「食品ロスを減らしたい。」、保護者からは「これからは、普段の買い物でも親子で話しながら商品を選びたい。」「環境に配慮した商品を選びたい。」などの感想が寄せられ、エシカル消費を意識した暮らしを実践していただくきっかけになればと期待しています。

環境学習指導者養成セミナーを実施しました

水生生物による水質判定講座

令和5年5月23日(火) 山口県環境保健センター、木崎川（維新百年記念公園）

株式会社リクチコンサルタント生態環境分析室長の後藤益滋氏を講師に招き、「水辺の教室」の指導者を養成する講座を実施しました。午前の講義で後藤先生は、「化学分析による水質判定は、採水時の瞬間値であるのに対して、水生生物による判定では、過去からの長期的な水質を反映したものとなる。」と、調査の特徴を解説されるとともに、水生生物の食物連鎖や調査場所の選定と注意点などを説明されました。

午後からは木崎川で水生生物の採取、種類の判別、水質判定を行いました。参加者からは「小さな指標生物の判別は難しかったが、石にこんなに水生生物がついているとは！」との驚きの声がありました。29種の指標生物のうち、「きれいな水 4種」「ややきれいな水 2種」「きたない水 1種」「とてもきたない水 1種」が採取され、総合判定では「水質階級 I (きれいな水)」という結果でした。



マイクロプラスチック調査指導者養成講座

令和5年5月30日(火) 山口県セミナーパーク

山口県環境保健センター専門研究員の梶原丈裕氏を講師に招き、マイクロプラスチック調査の指導者を養成する講座を実施しました。午前の講義では、マイクロプラスチックについての基礎知識や具体的な採取方法、子ども達を対象とした学習会の流れなどを学びました。



午後からの実習は、雨天のためセミナーパーク内実験室で、前日に海岸で採取した砂を用い、ふるい分け・比重分離・選別・観察の手順で進めました。目視でのプラスチックの判別はとても難しいため、ルーペを使い、環境保健センターの職員の助言をいただきながら、じっくりと腰を据えて観察しました。

指導者の皆様による学習会において、子ども達が、普段、何気なく使っているプラスチック製品による環境影響の一端を知ってもらい、ごみの削減や資源の活用、適正処理など様々な環境問題について理解を深めてもらうことが期待されます。

今後の講座・イベント等実施予定

詳細は、市町役場や図書館などへの募集案内チラシの配置やホームページなどでお知らせします。

ワークショップコレクション in やまぐち2023 こどものためのワークショップ博覧会

日時 11月11日(土)・12日(日) 10:00~15:00
場所 山口県セミナーパーク

☆つくる、体験する、2日間で約50コンテンツが出典！
☆クラフト工作や実験、プログラミング体験などが大集合！
☆みんなの「わくわく!」「どきどき!」「おもしろい!」
という気持ちを応援します!

主催：ワークショップコレクションinやまぐち実行委員会
(山口県新たな時代の人づくり推進ネットワーク)
協力 CANVAS

詳細、最新情報はこちら <http://wsc-yamaguchi.jp>
(検索：ワークショップコレクションinやまぐち2023)



未来につなぐSDGs講座

地球環境と樹木の役割
～セミナーパーク自然観察会～

開催日 10月21日(土)
場所 山口県セミナーパーク ふれあいゾーン

希少野生動植物種保護支援員研修会

(仮)希少な動植物の生態等と環境DNAについて

開催日 11月18日(土)
場所 山口県立博物館

親子体験学習講座

ときわ動物園で動物たちのくらしを学ぼう

開催日 10月1日(日)
場所 ときわ動物園

(仮)カードゲームでSDGsを学ぼう

実験でSDGsを学ぼう

開催日 11月26日(日)
場所 山口県セミナーパーク

(仮)環境活動団体等交流会

環境活動団体、環境学習関連施設、環境学習指導者、行政が一堂に会して、活動状況の紹介、課題等の情報共有や意見交換を通じて環境学習活動の活性化を図ります。

開催日・場所：調整中

ひとづくり・地域づくりフォーラムin山口

「出会い・交流・学びから広がるひとづくり・地域づくり」をテーマに、県内外の先進的な実践事例の発表や参加者同士の交流等を通じて、地域課題の解決を担う人材の育成と地域での実践活動につながるフォーラムを開催します。

開催日 2月17日(土) 場所 山口県セミナーパーク

「やまぐちプラスチックごみ削減フォトコンテスト2023」作品募集中!!

県では、プラスチックごみ削減に向けた機運の醸成と実践活動の促進を図るため、「皆さんが日常生活でプラごみ削減に取り組む様子」や「山口県の美しい海岸風景」などの『写真』や関連する『塗り絵』を募集しています。ぜひ、皆さんで、プラスチックごみ削減に向けた取組を共有しませんか？
詳しくは、専用WEBサイト(<https://yamaguchi-plaphotocon2023.com/>)をご覧ください。



◆募集テーマ 『みんなで取り組むプラごみ削減』

- ◆応募部門
- ①プラスチックごみ削減取組部門
 - ②環境保全活動部門
 - ③景観部門
 - ④塗り絵部門 (未就学児の部)
 - ⑤塗り絵部門 (小学生以上の部)

◆応募方法 専用WEBサイト/郵送/Instagram

◆募集期限 10月2日(月) 当日必着

※入賞された方には、「県産農水産物セット」を贈呈します。

【お問い合わせ先】やまぐちプラスチックごみ削減

フォトコンテスト2023 事務局 ☎TEL 083(932)1300

山口県 廃棄物・リサイクル対策課 ☎TEL 083(933)2992



おうちの電気を見える化! ～ぶちエコIoTチャレンジLife～
参加者募集中!

(山口県環境政策課)



IoTを活用し、スマートフォン等で家庭の電力使用状況をリアルタイムに“見える化”することで、家庭の電力使用量を把握して、省エネ行動にチャレンジしてみませんか?

募集期間：9月30日(土)まで
募集人数：10名(世帯)※先着順
実施期間：11月1日(水)～11月30日(木)



【お問い合わせ先】
山口県地球温暖化防止活動推進センター
(☎083-933-0008 ダイヤルイン[7])

やまぐちZEH宿泊体験者募集中!

(山口県環境政策課)

新築・リフォーム
を検討中の方必見

令和5年度
やまぐち

見て・触れて
・体感しよう

ゼッチ
ZEH宿泊体験

実施期間：6月1日(木)～2月29日(木)

ZEHの良さを知っていただくために、ZEH基準の断熱性能を備えた高断熱住宅での宿泊体験を実施中!

ZEHってOOな
おうちなんです!
詳しくはこちら



宿泊体験の詳細はこちら



【お問い合わせ先】
山口県環境政策課
☎083-933-2690

ゼッチ
ZEH (ネット・ゼロ・エネルギーハウス) って?

高い断熱性能と高効率な省エネ設備を導入することで、使うエネルギーを大幅に削減し、太陽光発電等の再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅です。

榎野川河口干潟の自然再生活動にご協力ください



榎野川河口域・干潟自然再生協議会は、カブトガニの生息調査やアサリの再生活動などの様々な活動を通して、榎野川河口干潟を中心とした山口湾の「里海」再生活動に取り組んでいます。当協議会では、各種活動にご協力・ご参加いただける方を随時募集しています。詳しくは、県自然保護課のHPをご参照ください。

詳しくは
こちら ▶



ふしの干潟ファンクラブ

会員登録いただいた方に、イベントやボランティア活動の情報などをお届けしています。登録料は無料ですので、ファンクラブに登録して、イベント等へのご参加をお願いします。

詳しくは
こちら ▶



ふしの干潟いきもの募金

活動に共感された方からのご寄附を、協議会活動の資材費、調査研究費等に活用しています。募金箱やリーフレットの設置に協力いただける「ふしの干潟募金サポーター」も募集中です。

詳しくは
こちら ▶



【自然再生・環境保全活動】



【環境学習・レクリエーション】



【学術研究・生物調査】



【お問い合わせ先】
山口県自然保護課
☎083-933-3060

公益財団法人山口県ひとつづくり財団
県民学習部
環境学習推進センター

〒754-0893
山口市秋穂二島1062(山口県セミナーパーク内)

TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720

E-Mail kangaku@hito21.jp

https://yamaguchi-learning.com/



環境学習のひろば

検索